



## 水草バンクシステム校を訪問

今年も佐倉市・印西市の小学校池を訪問しました。校長先生始め、先生方とお話しをしながら、各々の池で“居心地が良い”と水草自身が見出したように、以前移植したとみられるアサザ以外の繁茂状況を確認し、継続している意義を感じました。

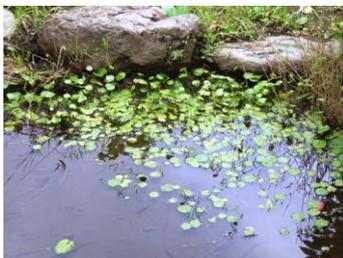
昨年夏休みに工事のため1カ月断水した和田小学校。葉・花とも大きく元気なアサザを見て、多少の困難を与えても良いのかと考え、大事に見守るだけでなく、今年は思い切って間引きを試してみました。



## 訪問日記

①7月22日：臼井志津地区5校、 ②7月24日：佐倉地区6校、 ③7月26日：印西地区2校

### 1・志津小学校



アサザ（和田より）コカナダモ（笠井宅より）を移植。

### 2・王子台小学校



アサザの開花はないが繁茂。  
クロモが繁茂。  
（コカナダモか不明）

### 3・千代田小学校



アサザがスイレンとマツモの共存に感激。  
マツモとアサザを頂く。

### 4・間野台小学校



アサザ・マツモ・オオカナダモ・ウキクサが混在。  
アオミドロ除去。  
マツモを頂く。

### 5・染井野小学校



県立中央博物館指導により貴重な水草を育成中。  
インバモ・マツモ・ホザキノフサモ（全て笠井宅より）移植。去年移植したアサザが根付いた。

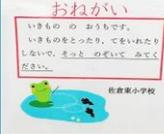
### 6・佐倉小学校



インバモ（笠井宅より）移植。アサザは5月からよく咲いた。  
アサザを頂く。  
児童が池を掃除し金魚とアサザが共生。

## 7・佐倉東小学校

### かんさつ いけ 観察池



イヌタヌキモが数年前から繁茂、貴重なので大事にしたい。ヒメガマが蓄で今年は開花が遅い。「観察池」看板を学校が作り学習の場となる。

## 8・和田小学校



アサザは見事に開花、花も大きい。インバモ（笠井宅より）移植。舟戸水草園看板用写真を撮影。アサザを頂く。

## 9・弥富小学校



土が無い池で、アオミドロにアサザの根が絡み伸びている。メダカ元気。コカナダモ・トチカガミ（共に笠井宅より）を移植。

## 10・山王小学校



アサザの花・葉が大きく綺麗に開花。土は無いがアオミドロに根を絡ませ伸びている。周囲のアオミドロ除去。メダカと共生。

## 11・寺崎小学校



ヒメガマの根本にアサザが定着。5月に綺麗に開花。アサザを頂く。

## 12・いには野小学校



ザリガニで水草が全滅しそうな学校池だったが、再生に向け担当の先生が水槽に水草や生き物を移し育成。アサザ(寺崎より) マツモ(千代田より)を移植。

印旛沼  
ミニ辞典

## インバモってなに？

## 13・六合小学校

ガシャモクとササバモの中間型で、雑種由来と考えられる。学名は印旛沼にちなんでいる。地下茎で繁殖し密集した群落を作る。地下茎の節から水中茎を伸ばし、その上部から花序を出し開花する。  
昭和57年神戸大学角野康郎氏が命名したもの。



スイレンが池一面に繁茂。ザリガニが沢山いるのため、水草移植を断念した。



インバモ

出典：印旛沼の変遷～笠井先生を偲んで～  
執筆：千葉県立博物館植物学研究科

天野 誠 理学博士  
昭和22年5月発行

### ～編集後記～

小学校は夏休みとなり、真夏日にならないうちに3班を編成し巡回訪問を実施しました。NPOいんば便りを最終的にまとめる段階で台風15号が襲来し、千葉県が全国的に喧伝されたことで、各地から見舞の電話を頂きました。奇跡的に我が家は区域的に停電を免れ編集作業は可能でしたが、電気のない生活の厳しさを改めて思い知らされました。(H.O)